

## 1. 学術論文

### (1) 査読あり

- [1] Kamogawa, M., Suzuki, T., Fujiwara, H., Narita, T., Wanke, E., Murata, K., Nagao, T., Kodama, T., Izutsu, J., Matsuki, A., Tang, N. and Minamoto Y., “Characteristics of the Blitzortung.org Lightning Location Catalog in Japan”, *Atmosphere* 2023, 14(10), 1507 <https://doi.org/10.3390/atmos14101507>
- [2] P. Ramesh Kumar, S. S. V. S. Ramakrishna, Alok Sagar Gautam, Tomomi Narita,” Lightning activity over Telangana and Andhra Pradesh states situated in the east coast of India”, *Natural Hazards*, No.117 pp.71-92, (2023) <https://doi.org/10.1007/s11069-023-05850-0>
- [3] 工藤亜美、齋藤幹久、相良啓太、成田知巳、藤岡博文、今田 剛、坪井敏宏、谷口 栄、「柏崎刈羽原子力発電所での冬季上向き雷の観測(2020年～2021年)、電気学会論文誌 B, Vol.143 No.2, pp.118-124, 2023. <https://doi.org/10.1541/ieejpes.143.118>
- [4] T. Washimi, T. Yokozawa, M. Nakano, T. Tanaka, K. Kaihotsu, Y. Mori, T. Narita,” Effects of lightning strokes on underground gravitational waves observatories”, *Journal of Instrumentation (JINST)* 16 P07033 (2021) <https://doi.org/10.1088/1748-0221/16/07/P07033>
- [5] 成田知巳, 「極超長波の空電観測による落雷の電荷量推定に関する研究」、湘南工科大学紀要, Vol.51, pp.39-46, 2017.
- [6] 成田知巳, 山口寛, 武井紹彦, 太田浩, 「66kV-154kV 送電鉄塔におけるカラスの巣の実態と対策評価」, 電気学会論文誌 B, Vol.136, No.11, pp.833-838, 2016.
- [7] 成田知巳, 塩田徹, 財満英一, 石井勝, 「落雷位置標定装置(LPATS-T)のパフォーマンス評価」, 電気学会論文誌 B, Vol.134, No.5, pp.450-455, 2014.
- [8] 成田知巳, 太田浩, 財満英一, 石井勝, 「UHV 鉄構縮小モデルの雷サージ特性とEMTPモデル化」, 電気学会論文誌 B, Vol.133, No.9, pp.716-722, 2013.
- [9] 成田知巳, 太田浩, 財満英一, 石井勝, 「雷によるUHV送電線2回線事故の事例解析」, 電気学会論文誌 B, Vol.133, No.8, pp.685-689, 2013.
- [10] T.Narita, S.Yamaguchi, “Efficiency Evaluation of Lightning Fault Inspection in 66-kV Transmission Line”, *Electrical Engineering in Japan*, Wiley Periodicals, Inc., Vol.166, No.2, pp.15-22, 2009.
- [11] 成田知巳, 山口節夫, 「66kV送電線雷事故巡視の効率化検討」, 電気学会論文誌 B, Vol.127, No.5, pp.659-665, 2007.
- [12] P.Chowdhuri, J.G.Anderson, W.A.Chisholm, T.E.Field, M.Ishii, J.A.Marines, M.B.Marz, J.McDaniel, T.R.McDermott, A.M.Mousa, T.Narita, D.K.Nichols and T.A.Short, “Parameters of Lightning Strokes”, *IEEE Transactions on Power Delivery*, Vol.20, No.1, pp.346-358, 2005.
- [13] 谷口栄, 成田知巳, 岡部成光, 財満英一, 「地形の影響を考慮した LPATS-T 標定位置の補正に関する検討」, 電気学会論文誌 B, Vol.123, No.6, pp.786-791, 2003.
- [14] 雨谷昭弘, 安達和利, 成田知巳, 「1100kV 送電線におけるサージ波形伝搬特性の検討」, 電気学会論文誌 B, Vol.123, No.4, pp.513-519, 2003.

- [15] 高見潤, 成田知己, 岡部成光, 「変電所に生じる電力線直撃雷サージ過電圧の検討」, 電気学会論文誌 B, Vol.122, No.7, pp.856-862, 2002.
- [16] 高見潤, 成田知己, 岡部成光, 「UHV 設計送電線における電力線直撃雷様相」, 電気学会論文誌 B, Vol.122, No.3, pp.436-441, 2002.
- [17] 成田知己, 岡部成光, 「UHV 設計送電線のコロナ放電を伴う雷サージ伝搬特性」, 電気学会論文誌 B, Vol.122, No.2, pp.307-313, 2002.
- [18] 成田知己, 山田剛史, 岡部成光, 「UHV 設計送電線の雷サージ伝搬特性とモデル化」, 電気学会論文誌 B, Vol.121, No.9, pp.1163-1168, 2001.
- [19] 成田知己, 塩田徹, 山田剛史, 岡部成光, 「UHV 設計送電線への雷撃現象の観測」, 電気学会論文誌 B, Vol.121, No.8, pp.1052-1058, 2001.
- [20] 加藤正平, 滝波力, 成田知己, 財満英一, 「反復法による二重指数関数インパルス波の決定」, 電気学会論文誌 A, Vol.121-A, No.2, pp.116-121, 2001.
- [21] T. Yamada, T. Narita, T. Shioda, S. Okabe and E. Zaima, "Observation and Analysis of Lightning Surges at Substations Connected with UHV Designed Transmission Lines", *IEEE Transactions on Power Delivery*, Vol.15, No.2, pp.675-683, 2000.
- [22] T. Narita, T. Yamada, A. Mochizuki, E.Zaima and M. Ishii, "Observation of Current Waveshapes of Lightning Strokes on Transmission Towers", *IEEE Transactions on Power Delivery*, Vol.15, No.1, pp.429-435, 2000.
- [23] 山田剛史, 成田知己, 塩田徹, 岡部成光, 財満英一, 「UHV 設計送電線における電力線直撃雷の観測」, 電気学会論文誌 B (研究開発レター), Vol.119-B, No.5, pp.663-634, 1999.
- [24] 加藤正平, 前崎恒司, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 里周二, 「直交導体間のサージ誘導特性と静電容量」, 電気学会論文誌 A, Vol.118-A, No.5, pp.553-558, 1998.

## (2)査読無し

### (電気学会 全国大会)

- [1]成田知己, 「Blitzortungのデータを用いた落雷マッピングアプリケーションの開発」電気学会全国大会, Vol.7-076, pp.126, 2023
- [2]成田知己, 「雷センサAS3935を用いた雷検知に関する一考察」, 電気学会全国大会, Vol.7-112, pp.198-199, 2019.
- [3] 成田知己, 佐藤光輝, 亀田貴雄, 坂野井健, 土屋史紀, 石井 勝、熊田亜紀子, 鴨川仁, 石川裕彦, 金子英治, 原田繁実, 工藤剛史, 荏原正昭, 皆川郁靖, 「超長波 (VLF 帯) 空電観測を用いた落雷位置標定システムの位置精度評価」, 電気学会全国大会, Vol.7-112, pp.175-176, 2018.
- [4] 大野高寛, 山田素輝, 成田知己, 佐藤光輝, 土屋史紀, 金子英治, 原田繁実, 工藤剛史, 荏原正昭, 三塚洋明, 「超長波 (VLF帯) 空電観測を用いた落雷位置標定システムによる落雷分布」, 電気学会全国大会, Vol.7, pp.221-222, 2017. (論文発表賞)
- [5] 酒井英男, 関岡昇三, 成田知己, 「雷電流により獲得される残留磁化の研究」, 電気学会全国大会, Vol.7, pp.214-215, 2017.
- [6] 成田知己, 三塚洋明, 太田浩, 山下純平, 芳原容英, 三木貫, 齋藤幹久, 「極超長波を用いた落

- 雷電荷量の推定精度検証」，電気学会全国大会，7-131，2016.
- [7] 山下純平，芳原容英，成田知己，三塚洋明，「ELF帯電波観測を用いた関東周辺の落雷に伴う電荷モーメントの推定と地域特性及び季節変化に関する研究」，電気学会全国大会，7-132，2016.
- [8] 成田知己，山口寛，太田浩，山下純平，芳原容英，「極超長波を用いた雷撃電荷量推定に関する検討」，電気学会全国大会，7-023，2015.
- [9] 山口寛，箕浦史登，松本憲，成田知己，太田浩，大高聡也，岩田幹正，合田豊，長野宏治，辻俊伸，小川寿春，渡部雅人，「耐雷型光ファイバ複合架空地線の開発」，電気学会全国大会，7-084，2015.
- [10] 山下純平，芳原容英，成田知己，「関東周辺での落雷に伴う電荷モーメントの地域特性に関する研究」，電気学会全国大会，7-100，2015.
- [11] 高橋慎哉，松本憲，三条修一，成田知己，太田浩，「66kV送電線への避雷装置適用による雷事故率低減効果」，電気学会全国大会，7-101，2015.
- [12] 谷口栄，高田徹，成田知己，岡部成光，「大型送電線路の縮小モデルによる雷遮へい効果の検討」電気学会全国大会，Vol.7, p.32, 2002.
- [13] 成田知己，岡部成光，「カメラを用いた雷撃の吸引距離に関する検討」，電気学会全国大会，29, 2002.
- [14] 成田知己，山田剛史，岡部成光，園田敏雄，「UHV 設計送電線の雷サージ伝搬特性(No.1) ～雷サージ電圧波形の測定結果～」，電気学会全国大会，7-110, 2001.
- [15] 宮崎忠臣，鈴木智幸，道本光一郎，岡部成光，成田知己「レーダエコーと雷撃事故との対応」，電気学会全国大会，7-2816, 2001.
- [16] 塩田徹，成田知己，山田剛史，岡部成光，財満英一「LDAR による雷撃進展様相の観測」，電気学会全国大会，7-2820, 2001.
- [17] 成田知己，岡部成光，「UHV 設計送電線の雷サージ伝搬特性(No.2) ～雷サージ電圧波形の解析結果～」，電気学会全国大会，7-109, 2001.
- [18] 高見潤，塩田徹，成田知己，岡部成光，「UHV 設計送電線における電力線直撃雷の観測」，電気学会全国大会，No.7-008, 2001.
- [19] 岡部成光，成田知己，「UHV 設計送電線への雷撃現象の観測例」電気学会全国大会シンポジウム，Vol.1, S3-3, pp.435-438, 2001.
- [20] 平井崇夫，滝波力，成田知己，山田剛史，「配電設備直撃雷の観測および解析」，電気学会全国大会，No.7, 3103, 2000.
- [21] 滝波力，平井崇夫，成田知己，山田剛史，「実規模配電設備を用いた雷サージ波形の測定と解析」，電気学会全国大会，No.7, 3278, 2000.
- [22] 成田知己，「154kV 送電線への多重雷解析結果」，電気学会全国大会，1659，1999.
- [23] 加藤正平，成田知己，山田剛史，財満英一，「フラッシュオーバーモデルを取り入れた数値電磁界解析による雷サージ解析」，電気学会全国大会，No.7, 145, 1999.
- [24] 山田剛史，塩田徹，成田知己，岡部成光，佐藤重勝，「UHV設計送電線における雷観測システムについて」，電気学会全国大会，1716，1998.
- [25] 塩田徹，成田知己，山田剛史，岡部成光，「UHV 送電線直撃雷と開閉所侵入サージの同時

- 観測例」，電気学会全国大会，1718，1998.
- [26] 塩田徹，成田知己，吹山直樹，山田剛史，「雷放電位置標定システム (LPATS) の改良」，電気学会全国大会，No.7, pp.38-39, 1997.
- [27] 成田知己，山田剛史，菊池武彦，中田正紀，福田淳治，「UHV 送電線への雷撃様相観測」，電気学会全国大会，397，1997.
- [28] 加藤正平，成田知己，山田剛史，財満英一，「数値電磁界解析による放送鉄塔雷撃時の電磁界解析」，電気学会全国大会，126，1997.
- [29] 前崎恒司，加藤正平，望月東，財満英一，成田知己，「架空地線と引き込み鉄構の変電所侵入雷サージへの影響」，電気学会全国大会，No.7, 115, 1996.
- [30] 加藤正平，望月東，成田知己，財満英一，「数値電磁界解析による鉄塔逆フラッシュオーバの解析」，電気学会全国大会，No.7, pp.203-204, 1995.
- [31] 成田知己，吹山直樹，望月東，「カメラ観測によるLPATS標定精度の検証」，電気学会全国大会，1301,1994.

#### (電気学会 電力・エネルギー部門大会)

- [32] 三上元気，山田嘉将，成田知己「VLF帯の空電観測を用いた落雷位置標定装置の精度評価」電気学会電力・エネルギー部門大会，310，pp.931-932，2017.
- [33] 村井 峻，芳原容英、山下純平，成田知己「風力発電設備への着雷事例を用いたELF帯電磁波観測により遠隔推定された落雷電荷モーメントおよび落雷電荷量推定精度の検証」電気学会電力・エネルギー部門大会，310，pp.939-940，2017.
- [34] 大野高寛，山田素輝，成田知己，「超長波 (VLF帯) 空電観測を用いた落雷位置標定装置に関する研究」電気学会電力・エネルギー部門大会，450，pp.59-60，2016.
- [35] 成田知己，山口寛，武井紹彦，大田浩，「送電鉄塔におけるカラス営巣の実態と効果の評価」電気学会電力・エネルギー部門大会，386,2015.
- [36] 成田知己，谷口栄，三塚洋明，磯崎正則，「UHV 送電用架空地線 OPGW500mm<sup>2</sup>の耐雷性能評価」電気学会電力・エネルギー部門大会，465，2007.
- [37] 谷口栄，成田知己，岡部成光，「吸引距離をパラメータとした UHV 設計送電線路の雷遮へいに関する検討」電気学会電力・エネルギー部門大会，pp.410-411，2002.
- [38] 長谷川勲，加藤正平，滝波力，平井崇夫，岡部成光，成田知己，「分岐線路のサージ特性」，電気学会電力・エネルギー部門大会，No.12，pp.255-256，2001.
- [39] 成田知己，山田剛史，岡部成光，「UHV設計送電線のコロナ放電を伴う雷サージ伝搬特性」電気学会電力・エネルギー部門大会，359，2001.
- [40] 高見潤，成田知己，岡部成光，「直撃雷による変電所侵入雷サージ過電圧の一検討」電気学会電力・エネルギー部門大会，360，2001.
- [41] 加藤正平，滝波力，平井崇夫，成田知己，岡部成光，「配電線誘導雷の数値電磁界解析」，電気学会電力・エネルギー部門大会，pp.279-280，2001.
- [42] 加藤正平，滝波力，平井崇夫，成田知己，岡部成光，「サージ解析のための雷道モデル」，電気学会電力・エネルギー部門大会，pp.273-274，2001.
- [43] 加藤正平，滝波力，平井崇夫，成田知己，「数値電磁界解析法による配電線誘導雷の解析」，

- 電気学会電力・エネルギー部門大会, No.11, pp.258-259, 2000.
- [44] 平井崇夫, 滝波力, 成田知己, 「配電設備直撃雷の観測および解析(その2)」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, pp.247-248, 2000.
- [45] 成田知己, 山田剛史, 藤岡博文, 松岡正憲, 「鉄塔雷撃電流波形の耐雷設計パラメータ(その2)」電気学会電力・エネルギー部門大会, 565, 1999.
- [46] 高橋章郎, 成田知己, 山田剛史, 「長距離伝搬雷サージ解析のための送電線モデルの検討」電気学会電力・エネルギー部門大会, 567, 1999.
- [47] 山田剛史, 成田知己, 塩田徹, 高橋章郎, 「UHV 設計送電線における侵入雷サージの解析(その2)」電気学会電力・エネルギー部門大会, 569, 1999.
- [48] 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「二重指数関数インパルス波の決定法の考察」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, No.10, pp.622-623, 1999.
- [49] 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「UHV 線路における鉄塔直撃雷サージの数値電磁界解析」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, No.9, pp.244-245, 1998.
- [50] 成田知己, 山田剛史, 塩田徹, 岡部成光, 「長距離伝搬雷サージ解析における分波現象の検討」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, 368, 1998. (論文発表賞)
- [51] 山田剛史, 成田知己, 塩田徹, 岡部成光, 「UHV 設計送電線における侵入雷サージの解析」電気学会電力・エネルギー部門大会, 369, 1998.
- [52] 成田知己, 中田正紀, 山田剛史, 福田淳治, 菊池武彦, 「UHV 送電線への雷撃様相観測」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, No.8, pp.588-589, 1997.
- [53] 吹山直樹, 酒井祐之, 山田剛史, 塩田徹, 成田知己, 「耐雷設計データベースの開発」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, pp.625-626, 1997.
- [54] 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「直交導体間のサージ誘導特性」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, pp. 561-562, 1997.
- [55] 成田知己, 山田剛史, 藤岡博文, 松岡正憲, 「鉄塔雷撃電流波形の耐雷設計パラメータ」電気学会電力・エネルギー部門大会, 385, 1997.
- [56] 小林直, 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「高構造物雷撃時の電磁界解析」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, No.8, pp.559-560, 1997.
- [57] 前崎恒司, 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 望月東, 里周二, 「交差導体間のサージ誘導特性」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, pp.470-471, 1996.
- [58] 成田知己, 山田剛史, 望月東, 水本州彦, 脇島宏朗, 藤岡博文, 「鉄塔雷撃電流波形の観測結果(平成7年度)」電気学会電力・エネルギー部門大会, 452, 1996.
- [59] 成田知己, 山田剛史, 望月東, 水本州彦, 脇島宏朗, 藤岡博文, 「鉄塔雷撃電流波形の観測(その1) 観測システムの開発」電気学会電力・エネルギー部門大会, 432, 1995.
- [60] 加藤正平, 望月東, 成田知己, 財満英一, 「数値電磁界解析による変電所侵入雷サージの研究」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, No.6, pp.413-414, 1995.

## (研究会・その他)

- [61] 成田知己, 「落雷位置標定システムの受信周波数拡大による冬季雷の標定率向上に関する研究」, 第13回気象文化大賞電気学会成果発表会, 2024.
- [62] 成田知己, 「架空送電線の雷事故と Blitzortung の比較による標定率評価」, 電気学会高電圧研究会, HV-24-046, pp. 32-38, 2024.
- [63] 成田知己, 「Blitzortung データを用いた世界の冬季雷分布に関する一考察」, 日本大気電気学会第102回研究会, Vol. \*\*, No. \*, pp. \*\*-\*\*, 2024.
- [64] 齋藤宏和、成田知己, 「雷放電位置標定システム (Blitzortung) の日本とアジア地域への展開」, 日本大気電気学会第98回研究会, Vol.14, No.1, pp.98-99, 2020.
- [65] 成田知己、石川裕彦「アジアにおける落雷位置標定ネットワークの構築」, 日本気象学会春季大会, C106, P.58, 2019.
- [66] 成田知己、石川裕彦, 「VLF 帯空電観測を用いた世界的落雷位置標定ネットワークの構築による災害防止」, 平成30年度 京都大学防災研究所研究発表講演会, A14, 2019.
- [67] 成田知己, 「雷放電位置標定システム (Blitzortung) の日本への展開」, 電気学会高電圧研究会, HV-19-14, pp. 81-86, 2019.
- [68] 齋藤宏和、成田知己, 「落雷位置標定システムの開発とその試験標定結果」, 日本大気電気学会第97回研究会, Vol.13, No.2, pp.189-190, 2019.
- [69] 小出圭、成田知己, 「落雷位置標定装置 (Blitz) による落雷分布の分析」, 日本大気電気学会第97回研究会, Vol.13, No.2, pp.191-192, 2019.
- [70] Shun Murai, Yasuhide Hobara, Fumito Minoura, Ryotaro Yoshida, Hiroaki Mitsuzuka, Tomomi Narita, Masaru Ishii, Mikihiisa Saito, Daisuke Natsuno, "Accuracy verification of lightning charge moment and lightning charge height remotely estimated by ELF observations using lightning current measurements at wind turbine", 日本地球惑星科学連合大会, MIS19-04, 2018.
- [71] 成田知己, 「VLF 帯の観測による落雷位置標定システム (Blitz)」, 電気学会高電圧研究会, HV-18-32, pp. 171-176, 2018.
- [72] 村井峻、芳原容英、三塚洋明、皆川郁靖、吉田遼太郎、成田知己、M. Stock、S. Heckman 「ELF 帯磁界の国内 2 点同時観測を用いた落雷位置および電荷モーメント推定精度に関する研究」, 日本大気電気学会第96回研究会, No.12, pp.148-149, 2018.
- [73] 小林瑞貴、村井峻、芳原容英、三塚洋明、皆川郁靖、吉田遼太郎、成田知己, 「ELF 帯トランジェントを用いた関東周辺における落雷電荷量推定に関する研究」, 日本大気電気学会第96回研究会, No. 13, pp. 150-151, 2018.
- [74] 大野高寛, 山田素輝, 成田知己, 「VLF帯空電観測を用いた落雷位置標定システムによるオーストラリアの落雷分布」, 電気学会東京支部支所研究発表会, No.KGK-17-022, pp.71-72, 2017.

- [75] 大野高寛, 山田素輝, 成田知己, 「超長波 (VLF帯) 空電観測を用いた落雷位置標定装置の全国展開」, 日本大気電気学会第95回研究会, No.57, 2017.
- [76] 成田知己, 山下純平, 芳原容英, 山口寛, 三塚洋明, 太田浩, 「極超長波 (ELF) を用いた落雷電荷量推定に関する検討」, 電気学会高電圧研究会, HV-16-028, pp.61-66, 2016.
- [77] 山下純平, 芳原容英, 成田知己, 「関東周辺での落雷に伴う電荷モーメントの地域特性に関する研究」, 日本大気電気学会第52回研究会, No.57, 2015.
- [78] 成田知己, 「雷のナゾを解き制御へ」, 理科大科学フォーラム, 第32巻, 第3号, pp.8-9, 2015.
- [79] 道本光一郎, 鈴木智幸, 宮崎忠臣, 岡部成光, 成田知己, 平井崇夫, 「関東地方における夏季雷雲下の車両による電界観測 (続報)」, 日本気象学会大会, 245, 2002.
- [80] 山吹功一, 長岡直人, 雨谷昭弘, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「1100kV送電線における磁界検出型サージ波形非接触測定法のフィールドテスト」, 同志社大学理工学研究報告, Vol. 42, No. 2, pp. 94-99, 2001.
- [81] 成田知己, 「雷研究と耐雷対策の現状について」, 第55回電力気象全国大会, pp. 33-41, 2001.
- [82] 道本光一郎, 花田隆, 鈴木智幸, 宮崎忠臣, 岡部成光, 成田知己, 平井崇夫, 「関東地方における夏季雷雲下の車両による電界観測」日本気象学会大会, 274, 2001.
- [83] 成田知己, 平井崇夫, 「最近の雷研究と耐雷対策の現状」 OHM, Vol. 87, No. 8, pp. 45-52, 2000.
- [84] 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「二重指数関数インパルス波の決定法の考察」, 電気学会放電研究会資料, pp. 19-24, 1999.
- [85] 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「反復法を使用したインパルス波形決定法」, 日本シミュレーション学会 計算電気・電子工学シンポジウム論文集 pp. 191-194, 1999.
- [86] T. Yamada, T. Narita, H. Ota, K. Saito, E. Zaima, T. Ohashi and H. Hirako, "Field Experience of Line Arresters in TEPCO", *NGK Rev. Overseas*, pp. 58-59, 1997.
- [87] 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「高構造物雷撃時の電磁界解析」, 電気学会高電圧研究会, HV-97, No. 77-93, pp. 61-66, 1997.
- [88] 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「径間雷撃による雷サージ発生の解析」, 日本シミュレーション学会 計算電気・電子工学シンポジウム, No. 18, pp. 145-148, 1997.
- [89] 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「高構造物雷撃時の電磁界の解析」, 計算電気・電子工学シンポジウム, No. 17, pp. 173-176, 1996.
- [90] 前崎恒司, 加藤正平, 成田知己, 山田剛史, 財満英一, 「数値電磁界解析による交差導体間のサージ誘導特性」, 日本シミュレーション学会 計算電気・電子工学シンポジウム, No.17, pp.169-172, 1996.
- [91] 前崎恒司, 加藤正平, 望月東, 財満英一, 成田知己, 「数値電磁界解析による変電所侵入雷サージの研究」, 日本シミュレーション学会 計算電気・電子工学シンポジウム, pp.213-216, 1995.
- [92] 前崎恒司, 加藤正平, 望月東, 財満英一, 成田知己, 「変電所侵入雷サージの研究」, 電気学会放電研究会, ED-95, pp. 105-114, 1995.

- [93] 加藤正平, 望月東, 成田知己, 財満英一, 「数値電磁界サージ解析法への非線形スイッチの導入と応用」, 日本シミュレーション学会 計算電気・電子工学シンポジウム, No. 15, pp. 183-186, 1995.
- [94] 加藤正平, 望月東, 成田知己, 財満英一, 「TWTDAを適用した雷サージ解析プログラムの開発とその機能」, 電気学会開閉保護研究会, SP-94, No. 45-60, pp. 149-158, 1994.

## 2. 国際会議論文(査読あり)

- [1] T.Narita, “Evaluation of Location Rate by Comparing Lightning Faults on Overhead Transmission Lines and Blitzortung”, *37th International Conference on Lightning Protection (ICLP)*, accepted, 2024.
- [2] T.Narita, E.Wanke, M.Sato, T.Sakanoi, A.Kumada, M.Kamogawa, H.Ishikawa, S.Harada, T.Kameda, F.Tsuchiya, E.Kaneko, “A study of lightning location system (Blitz) based on VLF sferics”, *34th International Conference on Lightning Protection (ICLP)*, 60, pp.1-7, 2018.  
<https://doi.org/10.1109/ICLP.2018.8503311>
- [3] Y.Hobara, S.Murai, Y.Matsui, J.Yamashita, T.Narita, H.Mitsuzuka, “Accuracy verification of lightning charge moment change remotely estimated by ELF observations using direct lightning charge measurements at wind turbine”, *International Symposium on Winter Lightning (ISWL)*, pp.1-4, 2017.
- [4] Y.Hobara, J.Yamashita, T.Narita, H.Mitsuzuka, “Electrical properties of lightning over northern part of Japan by using ELF and LLP observations”, *European Geosciences Union General Assembly Vol. 18*, p.14941, 2016.
- [5] Y.Hobara, J.Yamashita, T.Narita: “Spatial distributions of lightning with charge moment change over northern part of Japan by ELF and LLP observations”, *Asia-Pacific International Conference on Lightning (APL)*, TC2.2-6, pp.491-496, 2015.
- [6] T.Shioda, T.Narita, E.Zaima and M.Ishii, "Performance Evaluation of LPATS-T at TEPCO", *Proceeding of 25th International Conference on Lightning Protection (ICLP)*, 18-22, pp.170-175, 2000.
- [7] S.Kato, T.Narita, T.Yamada and E.Zaima, ”Simulation of Electromagnetic Field in Lightning to Tall Tower”, *IEE Conference Publications High Voltage Engineering, 11th International Symposium*, Vol.2, No.467, pp.59-62, 1999.

## 3. 国際会議招待講演

- [1] T.Narita, “A study of lightning location system (Blitz) based on VLF sferics”, *TROPMET-2019 National Symposium on Land, Ocean and Atmosphere Interactive Processes in the Context of Weather and Climate*, 2019.
- [2] T.Narita, ”A study of lightning location system (Blitz) based on VLF sferics”, 2nd International Workshop On Extreme Severe Storms and Disaster Mitigation Strategies, 2020



[3] T.Narita, “A study of lightning location system (Blitz) based on VLF sferics” International Workshop on Asian Precipitation Experiment (AsiaPEX)/South Asia (SA),2020

#### 4. 著書

- [1] 電気専門用語集 No.21 送電線路 共著 電気学会 電気規格調査会 2024.3
- [2] 電気学会電気技術史 第74号 共著 電気学会 2017.5.31
- [3] 電気学会電気技術史 第75号 共著 電気学会 2017.9.28
- [4] 電気学会電気技術史 第76号 共著 電気学会 2018.1.25
- [5] 電気学会電気技術史 第77号 共著 電気学会 2018.6.6
- [6] 電気学会電気技術史 第78号 共著 電気学会 2018.9.21
- [7] 電気学会電気技術史 第79号 共著 電気学会 2019.2.1
- [8] 電気学会技術報告 第1147号「構造物への雷放電特性と雷遮へいモデル」2009年3月
- [9] 電気学会技術報告 第1027号「新電力機器を含む電力システムの過渡現象とその解析手法」2005年6月
- [10] 電気学会技術報告 第992号「環境電磁界観測による地震前駆現象の研究」2004年12月
- [11] 電気学会技術報告 第872号「電力システムの過渡現象とEMTP解析」2002年3月
- [12] 電気学会技術報告 第836号「地震に伴う電磁現象」2001年5月

#### 5. 解説・総説

- (1) フジテレビ、ライブニュースイット「首都圏で広域に発生した瞬時電圧低下」を解説  
2024年6月3日放送
- (2) 気象分野の最近のトピックス 雷観測の変遷と現状、日本風工学会誌、176号、pp.268-272, 2023
- (3) フジテレビ、「奇跡体験！アンビリバボー「ミステリー映像」の監修。  
上空からの脅威 路面電車への落雷によって、発生した花火について解説。2023年11月1日放送
- (4) テレビ東京、子ども向けニュース解説番組「秒でNEWS180（ワンエイティ）」に出演。  
「電力需給ひっ迫注意報ってなに？」をテーマにした放送回に出演し、発電や電力需給バランスの仕組みなどについて解説。2023年2月20日放送
- (5) テレビ朝日、「林修の今知りたいでしょ！」に出演。「衝撃の異常気象&日本の危険生物SP」で取り上げられるテーマの中から、異常気象について解説。2023年1月12日19:00放送
- (6) テレビ朝日、「大下容子 ワイド！スクランブル」から取材。新潟で発生した停電について解説。  
2022年12月23日10:00放送。
- (7) フジテレビ、情報番組「めざまし8」に出演。今夏の電力需給ひっ迫に関してコメント  
2022年5月31日09:00-放送
- (8) テレビ神奈川(TVK)、報道番組「News Link」に出演。経産省により初めて発令された「電力需給ひっ迫警報」に関連し、今回の電力ひっ迫や今後の影響などについてコメント。  
2022年3月22日21:30-放送

- (9) テレビ東京、「チェンジ・ザ・ワールド」に出演。SDGs をキーワードに世界をよりよく変えていこうと努力を続ける企業や団体、個人の「志」をテーマにしたドキュメンタリー。  
「減災の雷ネットワークを築く」2021年7月7日放送
- (10) 成田知己、「落雷位置データを活用し産学官連携で社会に貢献する」、国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) 産学官連携ジャーナル (月刊), Vol. 17, No. 3, pp.7-9, 2021
- (11) 落雷位置ウェブで確認 湘南工科大 海保「海しる」で提供 災害防止豪雨予想も (2020.11.7 読売新聞 朝刊)
- (12) 落雷位置情報を提供 海保に湘南工科大 気象災害防止へ (2020.11.7 神奈川新聞 朝刊)
- (13) 湘南工科大、落雷データ活用で海保庁と連携 (2020.11.10/11.25 日本経済新聞)
- (14) 湘南工科大、海保に落雷位置情報を提供 (2020.11.12 日刊工業新聞)
- (15) 落雷位置情報、海保に提供 (2020.11.13 タウンニュース)
- (16) 落雷位置情報 海保に提供 湘南工科大・成田教授が協力 (2020.12.3 朝日新聞 朝刊)
- (17) 日本テレビ、「The 突破ファイル」の番組製作に協力。自宅で落雷被害にあった事例について解説。2020年3月19日放送。
- (18) NHK 国際放送局「BOSAI」に出演。落雷から身を守るためにはどうすればよいのか、またアジア地域の落雷被害の現状などについて解説。17言語にて2019年11月26日放送。
- (19) 日本テレビ6月23日13:15~14:15 「あの時は本気でテンパった」に落雷情報を提供。2019年
- (20) 成田知己、「登山中の死亡事故 落雷集中 回避難しく」、神奈川新聞2019年5月14日
- (21) 成田知己、リクルートの進学情報サイト「スタディサプリ進路」(学問を調べる-電気工学)に掲載。電気工学ではこんな研究をしています「落雷場所を正確かついち早く突き止める」  
<https://shingakunet.com/gakumon/11060/>
- (22) NHK ラジオ第二「ハングル日本百科」に出演。雷に関して解説。2019年1月6日放送。
- (23) NHK 国際放送局「BOSAI」の特別番組「あなたの質問にお答えします」に出演。  
日本の「防災の日」に因んで、世界各地のリスナーたちから寄せられた防災に関する質問に対して、日本の専門家たちが回答する番組。2018年10月10日放送。2019年1月6日再放送。
- (24) テレビ朝日「くりいむしちゅーのハナタカ! 優越館」に出演。雷が接近するとラジオにノイズが入ることを解説。2018年8月30日(木)放送。
- (25) NHK 国際放送局「BOSAI measures for saving your life」に出演。雷とは何か、といった基本的なことから、落雷から身を守るためにはどうすればよいのか、またアジア地域の落雷被害の現状などについて解説。17言語にて2018年7月11日放送。9月28日再放送。
- (26) FM ラジオ J-WAVE「クリンスイ モーニングテーブル」に出演。「水をメインテーマに雷雨にまつわる研究エピソード、雷害対策、気象情報などについて解説。2018年8月3日、10日、17日、24日、31日放送。なお、後日出版される予定。
- (27) 成田知己、「Lightning sensor inaugurated」、The HINDU 紙、2017年11月24日
- (28) 成田知己、「After Meghalaya, Vizang gets lightning sensor」、TIME NATION 紙、2017年11月24日
- (29) 成田知己、「Lightning sensor inaugurated in AU dept」、THE NEW INDIAN EXPRESS 紙、2017年11月24日

- (30) 成田知己、「Lightning sensor inaugurated」、Eenadu 紙、2017 年 11 月 24 日
- (31) 成田知己、「アジアの落雷被害防げ」、東京新聞（神奈川版）、2017 年 11 月 12 日
- (32) 成田知己、人物風土記「世に役立つ落雷研究を」、タウンニュース、2017 年 10 月 13 日
- (33) 成田知己、テレビ朝日の情報バラエティ番組「激レアさんを連れてきた。」に出演。「なぜ落雷事故に遭いながらも助かったか」について解説。2017 年 10 月 9 日。
- (34) 成田知己、「市民参加型の観測網本格稼働」、神奈川新聞、2017 年 8 月 27 日。
- (35) 成田知己、フジテレビ「直撃 LIVE グッディ！」に出演。8 月 19 日に発生した花火大会での落雷被害の解説および日本に初導入した「落雷位置標定システム」について紹介。2017 年 8 月 22 日。
- (36) 成田知己、NHK 総合放送、解説委員による「くらし☆解説」に出演。「雷対策の最前線」について解説。2017 年 8 月 2 日。
- (37) 成田知己、テレビ朝日「スーパーJチャンネル」に出演。日本に初導入した「落雷位置標定システム」について紹介された。2017 年 6 月 28 日。
- (38) 成田知己、テレビ朝日の情報バラエティ番組「アップデート大学」に出演。2017 年 5 月 17 日、「なぜ落雷事故に遭いながらも助かったか」について解説。また、落雷事故から身を守る方法など番組の監修も担当。
- (39) 成田知己、「アキバの部品で落雷を観測する湘南工科大教授 成田知己さん」、朝日新聞（全国版）朝刊 2 面「ひと」欄、2017 年 5 月 12 日
- (40) 成田知己、「世界の落雷情報、ネット共有 札幌にも受信機」、北海道新聞、2017 年 4 月 24 日
- (41) 成田知己、「落雷地点 ウェブで瞬時に」、朝日新聞、2017 年 4 月 13 日
- (42) 成田知己、「アジア・オセアニア地域の落雷位置情報、ウェブ上で確認可能に」、電気新聞、2017 年 4 月 13 日
- (43) 成田知己、「落雷検知で世界と協力」、東京新聞、2017 年 4 月 8 日
- (44) 成田知己、研究グループ紹介「湘南工科大学工学部電気電子工学科成田研究室」、電気学会電力・エネルギー部門誌, p. 3, 2016.
- (45) 成田知己、フジテレビ、朝の情報番組「めざましどようび」に出演。2016 年 10 月 15 日、「10 月 12 日午後東京都内で発生した大規模な停電に関する原因分析や復旧時間の早さなどについて解説」
- (46) 成田知己、TBS テレビ、朝の情報番組「白熱ライブビビット」に出演。2016 年 10 月 13 日、「10 月 12 日午後東京都内で発生した大規模な停電に関する原因分析や対応策などについて解説」
- (47) 成田知己、NHK、「10 月 12 日午後東京都内で発生した大規模な停電に関する原因分析について」、電話取材、2016 年 10 月 13 日
- (48) 成田知己、テレビ朝日、朝の情報番組「羽鳥慎一のモーニングショー」、「10 月 12 日午後東京都内で発生した大規模な停電に関する原因分析や対応策などについて」、電話取材、2016 年 10 月 13 日
- (49) 成田知己、「落雷位置標定システム 超低コスト型 国内初導入」、電気新聞、2016 年 7 月 25 日
- (50) 成田知己、「落雷位置標定システムで防災に」、タウンニュース、2016 年 8 月 19 日

- (51) 成田知巳, 職業データベース「強電技術者 落雷の謎を解き安定した電力を」, 厚生労働省私のしごと館, 2003-2010.
- (52) 成田知巳, 「技術イノベーション 落雷被害を未然に防ぐ」日経ビジネス, Vol. 7-9, pp. 63-66, 2001.
- (53) 成田知巳, 「記録的な落雷に関心を深めた雷研究者の今夏」, 電気情報, No. 519, pp. 28-33, 2000.
- (54) 成田知巳, 「電力社員のための雷講座」, 電気情報, No. 512, pp. 32-37, 2000.
- (55) 成田知巳, 「雷のナゾを解き制御へ」, 先端技術を拓く若き群像ハイテク企業ガイドブック, 日本工業新聞, 2000.
- (56) 成田知巳, 「電力会社の栄養本」, 電気情報, No. 505, pp. 2-11, 1999.
- (57) 成田知巳, 東京新聞「ゴルファーが落雷により死亡したニュースの解説」、1994.

## 6. 特許

- (1) 電線異常検出装置、電線異常検出方法、および、電線異常検出自走ロボット  
出願人／特許権者：東京電力株式会社  
発明者：成田知巳, 谷口栄  
公報種別：特許公報 出願番号：特願 2020-206614 出願日 2020. 12. 14
- (2) 雷害判定装置、及び雷害判定システム  
出願人／特許権者：東京電力株式会社, 国立大学法人電気通信大学  
発明者：成田知巳, 太田 浩, 山口 寛, 芳原容英  
公報種別：特許公報 出願番号：特願 2015-127103 登録特許第 65699996 号 登録日 2019. 8. 16
- (3) 光ファイバ複合架空地線  
出願人／特許権者：東京電力株式会社, 株式会社ジェイ・パワーシステムズ  
発明者：山口 寛, 箕浦 史登, 松本 憲, 成田知巳, 太田 浩, 谷口 栄, 長良木宜巳, 高見潤, 鈴木正義, 鈴木貴雄, 長野宏治, 辻 俊伸, 小川寿春, 渡部雅人  
公報種別：特許公報 出願番号：特願 2015-081153 出願日：2015 年 04 月 10 日
- (4) カラスの営巣防止具及び営巣誘導方法  
出願人／特許権者：東京電力株式会社  
発明者：成田知巳, 大出幸洋, 江連正一郎, 高橋博, 佐々木英雄, 中村達矢  
公報種別：公開公報 出願番号：特願 2012-173614 出願日：2012 年 08 月 06 日
- (5) 工具袋と、この工具袋を使用したジャンパー線の取り付け・取り外し方法  
出願人／特許権者：東京電力株式会社  
発明者：安達定夫, 中込浩貴, 石川直樹, 成田知巳  
公報種別：公開公報 出願番号：特願 2010-200109 出願日：2010 年 09 月 07 日
- (6) 樹木伐採時期予測器  
出願人／特許権者：東京電力株式会社  
発明者：成田知巳, 三条修一  
公報種別：公開公報 出願番号：特願 2005-200728 出願日：2005 年 07 月 08 日

- (7) がいし被害判定装置およびプログラム  
出願人／特許権者：東京電力株式会社  
発明者：山口節夫，成田知己  
公報種別：公開公報 出願番号：特願 2005-200727 出願日：2005 年 07 月 08 日
- (8) 雷事故予報通知方法及び装置  
出願人／特許権者：東京電力株式会社  
発明者：成田知己，荒井和彦  
公報種別：公開公報 出願番号：特願 2003-419628 出願日：2003 年 12 月 17 日
- (9) Lightning strike position locating method, apparatus, system and program. Lightning strike position locating method, apparatus, system and program. (米国特許)  
出願人／特許権者：東京電力株式会社  
発明者：岡部成光，成田知己，谷口栄  
公報種別：公開公報 出願番号：10/254474 出願日：2002 年 09 月 25 日
- (10) 落雷位置標定方法，装置，システム及びプログラム  
出願人／特許権者：東京電力株式会社  
発明者：岡部成光，成田知己，谷口栄  
公報種別：公開公報 出願番号：特願 2002-96237 出願日：2002 年 03 月 29 日
- (11) 懸垂型避雷碍子及びそれを用いた避雷碍子装置  
出願人／特許権者：東京電力株式会社，日本碍子株式会社  
発明者：山田剛史，成田知己，高木俊幸，山田勝久  
公報種別：公開公報 出願番号：特願平 9-020276 出願日：1997 年 02 月 03 日
- (12) 防災観測装置用の遠隔電源制御装置  
出願人／特許権者：東京電力株式会社，東光電気株式会社  
発明者：望月 東，山田剛史，成田知己，水本州彦，脇島宏朗  
公報種別：特許公報 出願番号：特願平 8-155344 出願日：1996 年 06 月 17 日
- (13) 遠隔操作装置  
出願人／特許権者：東京電力株式会社，東光電気株式会社  
発明者：望月 東，山田剛史，成田知己，丸山元樹，脇島宏朗  
公報種別：特許公報 出願番号：特願平 8-155343 出願日：1996 年 06 月 17 日
- (14) 雷観測システム  
出願人／特許権者：東京電力株式会社，東光電気株式会社  
発明者：成田知己，山田剛史，望月 東，水本州彦，脇島宏朗  
公報種別：特許公報 出願番号：特願平 8-019378 出願日：1996 年 01 月 10 日

## 7. 講演会ほか

- (1) 千葉大学大学院工学研究院にて招待講演、「電力設備の耐雷設計と落雷位置標定装置」、2023/10/25
- (2) 衛星地球観測コンソーシアム CONSEO シンポジウム出展、2023/5/29

- (3) NPO 法人気象システム技術協会主催 第 41 回気象測器研究会, 招待講演、「雷放電位置標定システムの展開」, 2021/10/1
- (4) iPhone アプリ「BlitzMap」 app store にリリース 無料で落雷情報を提供開始 2021/9/11
- (5) 気象庁主催「第 4 回気象ビジネスフォーラム」に「落雷位置標定装置」を出展、2020/2/4
- (6) 日本気象予報士会主催、気象勉強会講師「落雷位置標定ネットワークの構築による気象災害防止」、さいたま市民会館、2019/4/21
- (7) 気象庁主催「第 3 回気象ビジネスフォーラム」に「落雷位置標定装置」を出展、2019/2/28
- (8) 湘南工科大学産学交流フォーラム出展、「IoT を活用した落雷位置標定システム」、2018/11/14
- (9) 平成 30 年度、藤沢市市民講座、「IoT で未来の社会を切り拓く」で講演した。テーマは、「IoT を活用した落雷位置標定システム」、2018/10/20
- (10) 日本気象予報士会主催、気象勉強会講師「落雷位置標定ネットワークの構築による気象災害防止」、2018/10/13
- (11) 気象庁主催「第 2 回気象ビジネスフォーラム」に「落雷位置標定装置による気象災害防止」を出展、2018/2/13
- (12) 日本大学生産工学部大学院特別講義「UHV 架空送電線の雷サージ伝搬特性」、2018/1/26
- (13) 湘南工科大学産学交流フォーラム特別講演会、「世界的落雷位置標定ネットワークの構築によるアジア全域の気象災害防止に関する研究」、2017/11/10
- (14) 神奈川県教科研究会工業部会電気専門部研究大会（神奈川県内工業高校電気系教員研究会）、講演「VLF 帯空電観測による落雷位置標定に関する研究」、2017/5/31
- (15) 藤沢市第 2 回創業・新事業進出フォーラム、「送電鉄塔におけるカラス営巣の実態と対策の評価」、講演および出展、2015/10/16
- (16) 一般向けに登録地点に雷や雨が接近した際に警報を出すシステムを提供
- (17) 「雨雷お知らせくん」 インターネットで情報提供、企画から実施までを担当。2003 年
- (18) (株) 電力テック 第 8 回電力技術実用セミナー 「分散型電源導入における雷害対策」中央大学駿河台記念館 2002 年 7 月 12 日、講師「電力ネットワークにおける雷害対策」
- (19) 経営開発センター 講演会「雷現象と電気設備の雷害対策」2002 年 3 月 8 日、講師「UHV 設計送電線への雷撃現象の観測・解析」
- (20) ラジオ短波 電気技術講座 講師「雷・絶縁解析に携わって」 1999 年 8 月 27 日
- (21) 電気学会埼玉支所 第 2 回電気学会埼玉支所研究発表会、講師「雷研究への取り組みについて」1999 年 3 月 5 日
- (22) 電力技術講座、東京電力ホームページに大学生のための「インターネット電力講座」のうち「雷現象と耐雷対策・絶縁協調」を執筆。
- (23) 雨量・雷観測情報をインターネットで提供、東京電力ホームページから一般に発信している「雨量・雷観測情報」のうち、雷に関するシステムの開発および精度向上を担当。

## 8. 科研費

総計 4件、9,425 千円

- (1) 基盤研究(C), 2024-2026 年度、「落雷位置標定システムの受信周波数拡大による冬季雷の標定率向上に関する研究」、研究代表者、4,680 千円
- (2) 若手研究, 2018-2020 年度、「IoT を活用した落雷位置標定ネットワークの構築による気象災害防止」、研究代表者、4,160 千円
- (3) 基盤研究(B), 2016-2018 年度、「雷嵐の電波観測と気象観測の融合が拓く、極端気象、雷災害の監視と短期予測の研究」、研究分担者、585 千円
- (4) 基盤研究(C), 1997-2008 年度、「非線形現象を考慮した新しい数値電磁界解析法による送配電線路雷サージ電磁界の研究」、研究協力者

## 9. 外部資金

総計 2016 年-2024 年 9 年間 39 件、62,632 千円

- (1) 東京電力ホールディングズ(株)、共同研究、「雷電磁波観測による電荷量推定に関する研究」、研究代表者、2024 年
- (2) (一財)WNI 気象文化創造センター 寄付研究「落雷位置標定システムの受信周波数拡大による冬季雷の標定率向上に関する研究」、研究代表者 2023-2024 年.
- (3) 東京電力ホールディングズ(株)、共同研究、「雷電磁波観測による電荷量推定に関する研究」、研究代表者、2023 年
- (4) 公益財団法人 平和中島財団 研究助成「落雷位置標定ネットワークの構築による気象災害防止に関する研究」、2022 年
- (5) 東京電力ホールディングズ(株)、共同研究、「雷電磁波観測による電荷量推定に関する研究」、研究代表者、2022 年
- (6) 東京電力ホールディングズ(株)、共同研究、「雷電磁波観測による電荷量推定に関する研究」、研究代表者、2021 年.
- (7) 学内特別研究費獲得、「日本海沖における洋上風力発電のための冬季雷観測」研究代表者、湘南工科大学、2021 年
- (8) 東京電力ホールディングズ(株)、共同研究、「雷電磁波観測による電荷量推定に関する研究」、研究代表者、2020 年.
- (9) 有限会社ドラドンシステム、奨励研究「雷放電位置標定システムの高度化による防災支援ツールに関する研究」、研究代表者 2020 年.
- (10) (一財)WNI 気象文化創造センター 寄付研究「アジア・太平洋地域の国境なき落雷観測網の構築」、研究代表者 2020-2021 年.
- (11) 学内特別研究費獲得、「雷により溶損した架空地線を効率的に点検するロボットに関する研究」、研究代表者、湘南工科大学、2020 年
- (12) カンボジア 受託研究、「カンボジアにおける落雷位置ネットワークの構築による電力設備保全に関する研究」、研究代表者、2020 年.

- (13) 東京電力ホールディングズ（株）、共同研究、「架空地線異常検出手法に関する研究」、研究代表者、2019年。
- (14) 京都大学生存圏研究所共同研究、「バングラデシュにおける気象レーダーを用いたプレモンスーン季のシビアストーム研究」、研究分担者 2019年
- (15) 東北大学大学院理学研究科惑星プラズマ・大気研究センター共同研究、「VLF帯空電観測を用いた世界的落雷位置標定ネットワークの構築による災害防止」、研究代表者、2018年
- (16) 東北大学大学院理学研究科惑星プラズマ・大気研究センター共同研究、「VLF帯空電観測を用いた世界的落雷位置標定ネットワークの構築による災害防止」、研究代表者、2019年
- (17) 公益財団法人双葉電子記念財団「インドにおける落雷位置標定ネットワークの構築による気象災害防止に関する研究」、研究代表者、2019年
- (18) 公益財団法人高橋産業経済研究財団「インドにおける落雷位置標定ネットワークの構築による気象災害防止に関する研究」、研究代表者、2019年
- (19) 学内特別研究費、「雷により溶損した架空地線を効率的に点検するロボットに関する研究」、研究代表者、湘南工科大学、2020年
- (20) 学内特別研究費、「インドにおける落雷位置標定ネットワークの構築による気象災害防止に関する研究」、研究代表者、湘南工科大学、2019年
- (21) パワーアカデミー、寄付研究、「雷により溶損した架空地線を効率的に点検するロボットに関する研究」、研究代表者、2018.2-2020.3
- (22) 東京電力パワーグリッド（株）、共同研究、「低コスト型雷センサを用いた落雷標定システムの精度向上に関する研究」、研究代表者、2019年。
- (23) 東京電力パワーグリッド（株）、共同研究、「雷電荷量観測システムを用いた、保守監視システムの評価研究」、研究代表者、2019年
- (24) 東京電力パワーグリッド（株）、共同研究、「低コスト型雷センサを用いた高精度落雷標定システムに関する性能評価研究」、研究代表者、2018年。
- (25) 東京電力パワーグリッド（株）、共同研究、「落雷電荷量推定技術を用いた雷電荷量観測システムによる雷観測と観測結果の評価研究」、研究代表者、2018年。
- (26) (一財)WNI 気象文化創造センター 寄付研究「雷雨予測のための雷検出器の高密度ネットワークの開発」、研究分担者、2019-2020年。
- (27) (一財)WNI 気象文化創造センター 寄付研究「高精度・低コスト型落雷位置標定システムのアジア・太平洋への展開」、研究代表者、2019-2020年。
- (28) (一財)WNI 気象文化創造センター 寄付研究「ICT技術を活用した高精度・低コスト型落雷位置標定システムによる気象災害防止に関する研究」、研究代表者 2018-2019年。
- (29) 京都大学防災研究所、「VLF帯空電観測を用いた世界的落雷位置標定ネットワークの構築による災害防止」、研究代表者、2017.4-2019.3
- (30) 学内特別研究費、「VLF帯の空電観測による落雷位置標定システムの精度向上に関する研究」、研究代表者、湘南工科大学、2018年
- (31) (一財)WNI 気象文化創造センター 寄付研究「世界的落雷位置標定ネットワークの構築によるアジア全域の気象災害防止に関する研究」、研究代表者 2017-2018年。



- (32) (株)大林組、「VLF 帯空電観測を用いた冬季雷標定による施工安全に関する研究」 研究代表者、2017. 4-2018. 3
- (33) (一財)WNI 気象文化創造センター 寄付研究「VLF 帯空電観測を用いた世界的落雷位置標定ネットワークの構築による災害防止」、研究代表者、2016-2017 年.
- (34) 学内特別研究費獲得、「世界的落雷位置標定ネットワークの構築による災害防止研究」、研究代表者、湘南工科大学、2017 年
- (35) 東京電力パワーグリッド (株)、共同研究、「コンパクト型雷センサを用いた高精度落雷位置標定システムに関する性能評価研究」、研究代表者、2017 年.
- (36) 東京電力パワーグリッド (株)、共同研究、「落雷電荷量推定技術を用いた電力設備被害リスク評価システムのプロトタイプ開発研究」、研究代表者、2017 年.
- (37) (株)音羽電機工業 寄付研究、「雷観測および落雷位置標定に関する研究」、研究代表者、2016 年.
- (38) 東京電力パワーグリッド (株)、共同研究、「ICT 技術を活用した高精度・低コスト型落雷標定システムに関する研究」、研究代表者、2016 年.
- (39) 東京電力パワーグリッド (株)、共同研究、「ELF 帯空電観測を用いた落雷電荷量推定手法の精度向上に関する研究」、研究代表者、2016 年.

## 10. 学会活動

電気学会上級会員 (2012 年度認定)

○電気学会委員履歴

- (1) 送電線路 電気専門用語標準特別委員会 委員長 2021. 10-2024. 3
- (2) 絶縁協調標準特別委員会 委員 2019/11-2023/10
- (3) 電気技術史技術委員会委員 2017/4/1-2019/3/31 ニュースレター編集長
- (4) 構造物への雷放電特性調査専門委員会 2003/01/01-2003/11/10
- (5) 環境電磁界観測による地震前駆現象調査専門委員会 2001/10/01-2001/12/21
- (6) 新電力機器を含む電力系統の過渡現象解析手法調査専門委員会 2000/10/01-2003/09/30
- (7) 地震に伴う電磁現象調査専門委員会 1999/11/30- 2000/09/30
- (8) 電力系統の雷サージ解析体系化のための調査専門委員会 1999/10/15-2000/05/31

○電気学会大会座長

- (1) 令和 5 年、電気学会 高電圧研究会 雷・サージ・高電圧一般「雷観測」座長
- (2) 令和 5 年、電気学会 電力・エネルギー部門大会「架空送電 1」座長
- (3) 令和 3 年、電気学会 電力・エネルギー部門大会「架空送電 1」座長
- (4) 令和 2 年、電気学会 電力・エネルギー部門大会「架空送電 1」座長
- (5) 令和元年、電気学会 電力・エネルギー部門大会「架空送電 1」座長
- (6) 平成 30 年、電気学会 電力・エネルギー部門大会「架空送電 1」座長
- (7) 平成 29 年、電気学会 電力・エネルギー部門大会「架空送電 1」座長
- (8) 平成 28 年、電気学会 電力・エネルギー部門大会「架空送電 1」座長

(9) 平成 12 年、電気学会 全国大会, 「雷観測」座長

○IEEE タスクフォースメンバー

IEEE lightning and Insulator Subcommittee of the T&D Committee 2005  
Task Forth 15.09 on Parameters of Lightning Strokes

○気象庁 気象ビジネス推進コンソーシアム 有識者会員 2017/3-2021/4

○一般財団法人新エネルギー財団が公開した「小水力発電 1,000kW 未満仕様標準」を策定する  
検討委員会に「分科会 2 (発電機)」の座長として参加。2023 年 3 月

○JAXX 衛星地球観測コンソーシアム【CONSEO】委員、2022 年 9 月～

○日本大気電気学会 選挙管理委員 2023 年 1 月～

## 11. 表彰

- (1) 一般社団法人電気学会「送電線路電気専門用語標準特別委員会」での活動に対して、電気学会 電気規格調査会から感謝状を授与。2024/3
- (2) 一般社団法人電気学会「絶縁協調標準特別委員会」での活動に対して、電気学会 電気規格調査会から感謝状を授与。2023/10
- (3) 気象文化大賞  
成田知巳、「落雷位置標定システムの受信周波数拡大による冬季雷の標定率向上に関する研究」、  
(一財)WNI 気象文化創造センター、2023.
- (4) インド気象学会 業績賞「インドへの落雷位置標定装置導入による気象防災貢献」、2019 年 12 月 14 日
- (5) インド・アンドラ大学 学長表彰「インド初の落雷位置標定装置導入」、2017 年 11 月 23 日
- (6) 第 12 回日本版イグ・ノーベル賞「落雷観測賞」を受賞。NPO 法人日本版イグ・ノーベル賞を目指す CSNP プロジェクト、2017 年 9 月 30 日
- (7) 学長特別表彰  
成田知巳、「世界的落雷位置標定ネットワークの日本初導入、その他専門分野における多くの新聞・テレビ報道により大学の知名度とステータスの向上に大いに貢献」、湘南工科大学学長、2017. 5. 31
- (8) 気象文化大賞  
成田知巳、「アジア・太平洋地域の国境なき落雷観測網の構築」、  
(一財)WNI 気象文化創造センター、2020.
- (9) 気象文化大賞  
成田知巳、「高精度・低コスト型落雷位置標定システムのアジア・太平洋への展開」、

- (一財)WNI 気象文化創造センター, 2019.
- (1 0) 気象文化大賞 (アジア部門) "Development of a High Density Network of Blitzortung Lightning Detectors for Thunderstorm Prediction. 雷雨予測のための電撃雷検出器の高密度ネットワークの開発", (一財)WNI 気象文化創造センター, 2019.
- (1 1) 気象文化大賞  
成田知巳、「ICT 技術を活用した高精度・低コスト型落雷位置標定システムによる気象災害防止に関する研究」、(一財)WNI 気象文化創造センター, 2018.
- (1 2) 気象文化大賞  
成田知巳、「世界的落雷位置標定ネットワークの構築によるアジア全域の気象災害防止に関する研究」、(一財)WNI 気象文化創造センター, 2017.
- (1 3) 気象文化大賞  
成田知巳、「VLF 帯空電観測を用いた世界的落雷位置標定ネットワークの構築による災害防止」、(一財)WNI 気象文化創造センター, 2016.
- (1 4) 電気学会論文発表賞  
大野高寛, 山田素輝, 成田知巳, 佐藤光輝, 土屋史紀, 金子英治, 原田繁実, 工藤剛史, 荻原正昭, 三塚洋明, 「超長波 (VLF 帯) 空電観測を用いた落雷位置標定システムによる落雷分布」, 電気学会全国大会, Vol. 7, pp. 221-222, 2017.
- (1 5) 日本大気電気学会発表賞  
山下純平, 芳原容英, 成田知巳, 三塚洋明, 「ELF 帯電波及びLLS 観測による関東周辺の落雷に伴う電荷モーメントの推定と地域特性に関する研究」、第 94 回日本大気電気学会, 2016.
- (1 6) 電気学会論文発表賞  
成田知巳, 山田剛史, 塩田徹, 岡部成光, 「長距離伝搬雷サージ解析における分波現象の検討」, 電気学会電力・エネルギー部門大会, 368, 1998.
- (1 7) (東京電力 (株) 社内の賞)
- ・平成 8 年度電力技術研究所 所長表彰「雷撃による変圧器巻線の共振現象を高度な解析技術により解明したことによる功績」
  - ・平成 10 年度電力技術研究所 所長表彰「雷現象技術ネットワーク活動におけるホームページ作成による情報発信・共有化による功績」
  - ・平成 10 年度電力技術研究所 所長表彰「鉄塔雷撃電流波形観測装置の開発並びに雷撃電流波形の分析評価に対する功績」
  - ・平成 11 年度電力技術研究所 所長表彰「UHV 設計送電線における電力線直撃雷の観測による現象解明に対する功績」
  - ・平成 14 年度技術開発研究所 所長表彰「現場支援マニュアル類の作成」
  - ・平成 14 年度技術開発研究所 所長表彰「大電流領域における想定雷撃電流波形設定の検討」
  - ・平成 15 年度技術開発研究所 所長表彰「雷事故過電圧解析、耐雷技術評価による店所支援」
  - ・平成 18 年度東京電力社長表彰「伐採調査データ現地取り込み装置の開発」
  - ・平成 19 年度工務部長表彰「めっき割れ部の耐力評価・対策方法の検討」

## 12. 教育歴

東京理科大学工学部電気工学科 非常勤講師「高電圧工学」2014. 11～2016. 3

湘南工科大学工学部電気電子工学科 教授「電力工学入門」、「電気工学実験 1」「電気工学実験 2」、「発変電工学」、「送電工学」、「電気基礎実験」、「電気機器設計および製図」2015年9月～, ワークショップ「再生可能エネルギー概論」2021. 10-

2016. 4-教務委員、時間割編成委員、学科運営委員、A0 入試委員、1 年次指導委員、学習支援センター協力委員、2017. 4-2021. 3 電気電子工学科学科長、海外渡航委員会委員、倫理委員会委員、人事構想委員会、2019-2022 将来構想タスクフォースメンバー、時間割 WG, 教務委員 2021 年度

以上